

提出日：平成 22年1月20日

「情報教育シンポジウム」報告書

窪 俊一（東北大学大学院情報科学研究科・准教授）

| |
|---|
| 場所 |
| 仙台市青葉区中央市民センター 第1会議室 |
| 日程 |
| 2010年1月11日（日）14:00～16:30 |
| 参加者 |
| 窪俊一(准教授) |
| 目的 |
| 学校・教員に関わる個人情報の取り扱い方を学ぶため |
| 概要および成果 |
| 【概要】 第4回情報教育シンポジウム 学校関係者に問われる個人情報保護と個人情報の取り扱い方 ～ 学校運営側及び教員側の個人情報の対処法 ～ 主催：NPO 法人 地域情報モラルネットワーク 講師：小松澤 美喜夫（プライバシーマーク審査員／(株)日立東日本ソリューションズ／東北プライバシーマーク普及コンソーシアム 事務局長） 近年、個人情報の扱いが問題となっており、その対策が叫ばれている。これは学校関係者にとっても重要な課題である。法律としての対策，児童・生徒・学生及び保護者への対策が急がれている。「個人情報の取り扱い方の事例」を学校運営側及び教員側の立場に立って、わかりやすく対処法を学ぶ。 内容：①学校関係者に問われる個人情報保護 ②個人情報とは ③情報の特定と漏洩のリスク分析 ④情報セキュリティ対策 ⑤学校運営側及び教員側の個人情報の対処法 |
| 【成果】 近年、学校関係の個人情報にからむ事件についてしばしば耳にする。情報を利用する側も提供する側もきちんとした個人情報に関する知識が求められている。今回、学校が個人情報を扱うステップを具体的事例に基づいて学ぶことが出来た。学校を運営する上で、組織としてマネジメントシステムを構築する必要があり、その準備から構築、運用にいたるプロセスを知ることが出来た。また、具体的な情報セキュリティの対策も学ぶことが出来た。 |